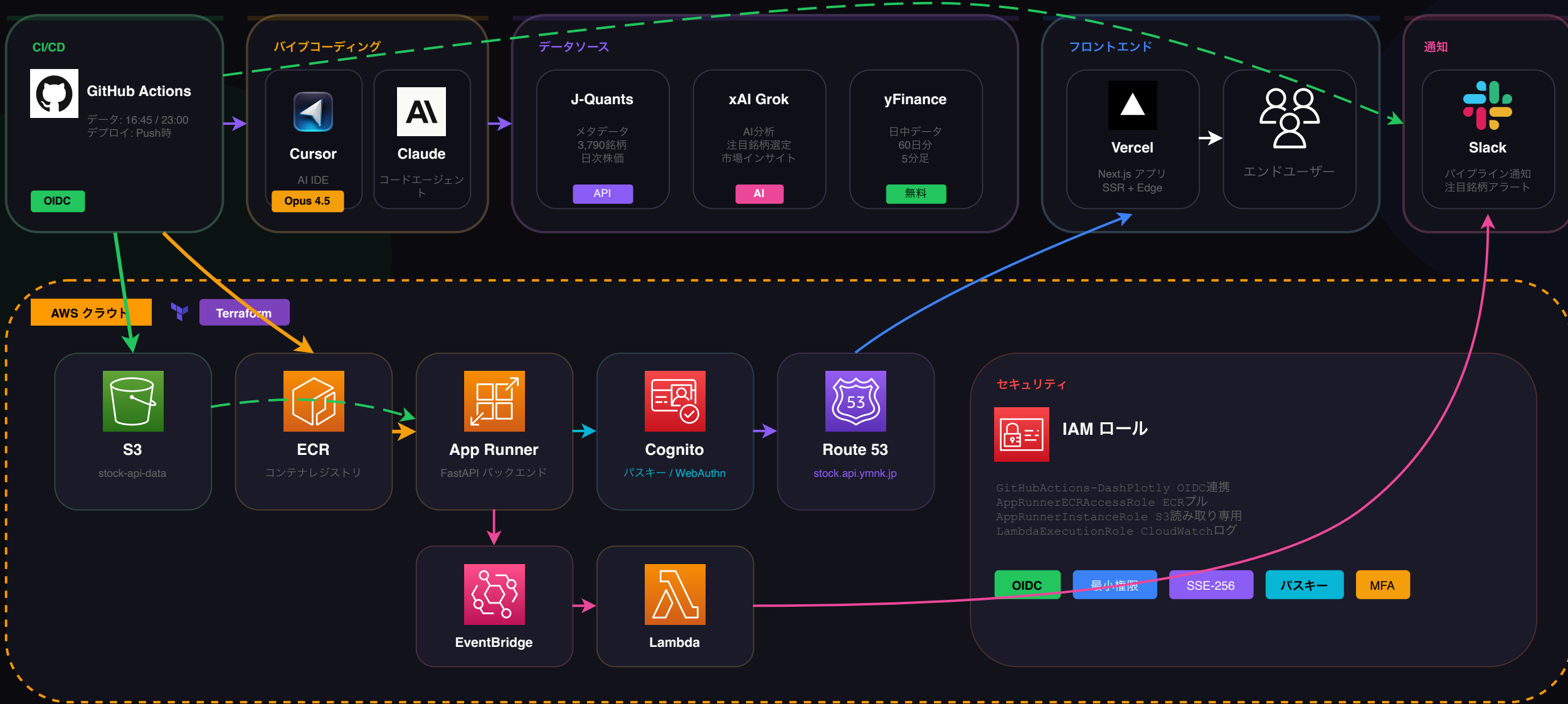


株式分析プラットフォーム

フルスタック / リアルタイム分析 / 自動パイプライン / パイプコーディング



データフロー

データパイプライン

1. GitHub Actionsが16:45/23:00 JSTに実行
2. J-Quants、yFinance、Grokからデータ取得
3. Parquet形式で処理しS3にアップロード
4. 結果をSlackに通知

デプロイ

1. mainブランチへのPushでデプロイ開始
2. Dockerイメージをビルド、ECRにプッシュ
3. App Runnerが新イメージを自動デプロイ
4. EventBridge → Lambda → Slack通知

API + 認証

1. ユーザーがVercelフロントエンドにアクセス
2. CognitoでPasskey/WebAuthn認証
3. フロントエンドがstock.api.ymnk.jpを呼び出し
4. App RunnerがS3を読み取りJSONを返却

技術スタック

バックエンド: FastAPI (Python)
フロントエンド: Next.js (Vercel)
データ: Parquet on S3
認証: Cognito + パスキー
IaC: Terraform
AI: xAI Grok, Claude Opus

開発環境

エディタ: Cursor
エージェント: Claude Code
モデル: Opus 4.5
スタイル: パイプコーディング